

AIRead with Scanner Desktop / OCRにAIをプラスして読取精度を大幅に向上



アライズイノベーション株式会社 AIRead with Scanner Desktop

「AIRead with Scanner Desktop」は、最新のAIや機械学習、画像処理を活用したOCRソリューションである「AIRead」とコダックアラリスのスキナーの組み合わせによる高精度のOCRソリューションです。

AI-OCR 機械学習 帳票

アライズイノベーション株式会社の最新のAIや機械学習、画像処理を活用したOCRソリューションである「AIRead」と高信頼性、高画質のコダックアラリスのドキュメントスキナーをパッケージにした「AIRead with Scanner Desktop」により、より精度の高いOCR処理を実現します。

課題は不定形の帳票、薄い伝票、判別困難な原稿のOCR安定処理

- ▶ 伝票、帳票のコンディションに関わらず一括してスキャン
- ▶ 文字が薄い、枠からずれていても正確に認識

紙の帳票をスキャンしてOCR処理を行いデータ化することは一般的になりましたが、帳票類の物理的なコンディションが原因の紙詰まりや画像データ品質の低下などスキャン時の問題に加え、OCRでの文字認識の精度の限界からの誤判定など、より正確なデータを取得するには多くの課題があります。

AI-OCR「AIRead」に搭載された人工知能で読取精度を飛躍的に向上

- ▶ スキナーで帳票、伝票を高品質でOCR処理に最適化されたPDFに変換
- ▶ AIReadが指定された位置の文字をOCR処理でデータ化
- ▶ AIの学習機能でさらに読取精度を向上
- ▶ スキナーとPCを組み合わせたパッケージでオンプレミスでの導入や運用が容易

AI-OCR「AIRead」とコダックアラリスのスキナーを組み合わせた「AIRead with Scanner Desktop」により、紙質やサイズ、コンディションに関わらず安定したスキャン処理とAI機能をサポートしたOCRでより読取精度を向上して、帳票、伝票から正確なデータの取得を実現します。



「AIRead with Scanner Desktop」では、定型帳票の読取位置を座標で指定可能な「AIRead FormEditor」、読取結果を画面で確認して修正処理が行える「AIRead Viewer」が利用でき、そのデータをCSVとして出力できます。OCR処理で誤読が発生するときは、「AIRead TrainStudio」を使用して誤読した文字画像を機械学習させることで次回以降の読取精度を大きく向上できます。

AIRead FormEditor



定型帳票の読取位置を座標で指定

AIRead Viewer



読取結果を確認して修正、CSV出力

AIRead TrainStudio



手書き文字を指定して学習し精度を向上

「AIRead with Scanner Desktop」は次世代のOCR処理パッケージとして業務のDX化を推進

「AIRead」の優れたOCR読取精度の能力を最大限に引き出すには、OCR処理に最適化された高品質のイメージを帳票や伝票から取得する必要があります。独自のパーフェクトページテクノロジーを搭載したコダックアラリスのスキャナーでスキャン処理を行うことで、OCR処理の精度の向上、処理プロセス全体を効率化することが可能となります。

「AIRead with Scanner Desktop」は、デスクトップにおける省スペース設計、大型カラータッチパネルでの操作、有線LAN接続での暗号化通信によるデータ保護など、Kodak S3100/S2085f/S2050スキャナーと組み合わせたオールインワンのソリューションとなります。



Kodak S2050 Scanner



Kodak S2085f Scanner



Kodak S3100 Scanner



Kodak S3100/S2085f/S2050スキャナーの特長

直感的に操作できる大型カラータッチパネル採用

大型のタッチパネルを搭載。ほとんどの操作をタッチパネルから行うことができます。（※除くS2050）

排紙コントロール

サイズの異なる書類が混在したスキャン時に発生する排紙時の書類のばらつきを防ずる排紙コントロールを行い、スキャン後の書類整理の手間を省きます。

ネットワーク対応でマルチユーザー環境での利用が可能

スキャン用ソフトの「スマートタッチ」や「Capture Pro Software Limited Edition（キャプチャプロソフトウェアリミテッドエディション）」では、利用者を事前に登録するマルチユーザーでスキャナーを安全に共有できます。この機能により、個人や部門ごとに設定したスキャン処理をタッチパネルにPINコードを入力することで呼び出してスキャンを行えます（※除くS2050）

HTTPSおよびTLSで暗号化されたデータ送信

有線ネットワーク接続時は、スキャンされた画像イメージはHTTPSおよびTLSで暗号化されて送信されるのでクリティカルな情報の取り扱いにも対応できます。（※除くS2050）

イーザセットアップ

スキャナーの設定内容を事前に専用サイトでQRコードに変換して印刷し、スキャナーでこの書類をスキャンすることで設定処理を自動化でき、複数台のスキャナーを導入する際にセットアップ処理を簡略化できます。

画像処理専用プロセッサ搭載

画像処理専用プロセッサをスキャナー本体に搭載しておりPC側のCPU能力に依存することなく高速に画像処理が実行されます。

3年の長期無償保証期間

製品には3年の長期無償保証期間が付属します。スキャナーに故障や障害が発生したときは代替機交換方式（AUR）での対応となります。

- 「AIRead with Scanner Desktop」の詳細は[アライズイノベーション様のサイト](#)をご参照ください。